

平成25年度 放射線部会一泊研修 報告

大阪物療をご卒業された皆様・物療大学の学生の皆様におかれましては、おかわりなく日頃の日常業務，研究にご尽力されていることと存じます。

さて，この度物療校友会 卒後教育部 放射線部会では毎年恒例となっております一泊研修会が無事終了致しましたので、ご報告させていただきます。

次回の皆様のご参加を心よりお待ちしております。

【日程】

- ・開催日：10月12日（土）16:30 ～ 10月13日（日）12:00
- ・参加費：¥12,000（宿泊・食事・意見交換会。各参加者負担）
- ・集合場所：休暇村 紀州加太（和歌山県和歌山市深山）

【内容】

今回は特別講演をご用意いたしました。

「X線エネルギー情報のCT画像化」

～dual energy CT画像を正しく理解するために～

大阪物療大学 教授 岩元 新一郎 先生



プログラム

≪12日（土）一日目≫

16:30 現地集合

17:20 ～ 17:40 「心筋プラナー画像を用いたSmall heart推定の検討」

国立病院機構 姫路医療センター 喜田先生

17:40 ～ 18:00 「一般撮影の基礎」

北野病院 野田先生

18:15 ～ 19:30 夕食

19:45 ～ 20:45 「X線エネルギー情報のCT画像化」

～dual energy CT画像を正しく理解するために～

大阪物療大学 岩元先生

21:00 ～ 意見交換会



今回の研修地 休暇村 紀州加太 夕陽のきれいな海沿いの宿でした。

《13日（日）二日目》

8：30 ～ 9：00 「COPD（慢性閉塞性肺疾患）について」

丸山病院 栗岡先生

9：00 ～ 9：30 「CT 3D画像による診断補助」

大阪府立急性期・総合医療センター 宮原先生

10：00 ～ 10：30 「当院における腹部CT検査について」

大阪市立大学医学部附属病院 長内先生

10：30 ～ 11：00 「臨床の技師の役割について考えよう」

和歌山南放射線科クリニック 大谷先生

11：00 ～ 11：30 「研究と日常業務。その先にあるもの」

近畿大学医学部附属病院 西先生

12：15 記念撮影等 現地解散



同門、23名で囲む夕食は、昔話に花が咲き、若者の近況を聴き素晴らしいひと時でした。



1日目の研修は、まず、喜田君(24年卒)による「心筋プラナー画像を用いたSmall heart推定の検討」という演目でした。これは依然国立病院機構で発表した内容を、核医学分野の未経験者が多い我々に対し、丁寧に解説付きで教えてくれました。続いたのは、「一般撮影の基礎」と題しまして野田君(24年卒)が肩関節撮影について、肩関節模型を用いて解説してくれました。各病院の御意見もあり、大変盛り上がりました。今後も続けたい演題の一つです。1日目のメは「X線エネルギー情報のCT画像化～dual energy CT画像を正しく理解するために～」ということで大阪物療大学 岩元先生 による、スペクトラムCTに関する基礎実験から、臨床応用への展開、アプリケーションの使い分けなど、マニアックだけど、知って損はない、またいずれ必ず必要となる内容の含まれた講義でありました。



例年恒例の情報交換会と題した、夜を徹しての懇親会も開催されました。大学生の将来への不安や悩み、学生生活の楽しい情報を聴いたり、卒後間もない若者たちの日ごろの不満や将来の夢を楽しく、また、なぜか懐かしく聴かせて頂きました。この会のいいところは、1年目も8年目も、また恩師に至るまで、心の通じ合った同門が集まり、夢を語り合い、また励ましあえるということではないでしょうか？仲間の絆を再認識できた一晩でした（今回は27時に解散しました・・・僕たちも大人になったものです）。



さて、2日目の研修内容は、「COPD（慢性閉塞性肺疾患）について」栗岡君（24年卒）の発表に始まり、「CT3D画像による診断補助」宮原先生（25年卒）、「当院における腹部CT検査について」長内君（25年卒）と今年卒業したフレッシュマンたち現状の頑張りが目に浮かぶ発表が続きました。これからも日々の精進を忘れず、日常業務に、勉学にそして研究にと邁進して頂きたいです。

最後になりましたが、大学生～卒後2年目の参加者が増加してきたことを実感いたします。大変喜ばしく思います。その反面、やはり『新卒者向けの卒後教育』である以上止むを得ませんが、卒後3～10年目の参加者が減少してきているのが現状です。

この会のコンセプトは『若者の勉強になることを何でもしよう!!!（発表の練習、発表を聴いて質問を考える、日常業務の疑問点を質問するなど）』ということですので、卒後3～10年目の方にも利用できる会でありたいと考えています。御自身の研鑽のため、後輩の指導のため、また、新たな仲間発見のために、活動に参加頂けると幸いです。

皆様の参加を心からお待ちしております。



今年には大学生の参加もありました。 これからの皆様の活躍に期待です。

H25年度 一泊研修に参加された皆様(17年卒～25年卒、現役学生)



ち～ん(笑)。

皆様、飲みすぎには注意しましょう～♪

筆者の私的都合により、御報告・掲載が遅れましたこと、心よりお詫び申し上げます。

平成25年11月30日
物療校友会 広報部長
西 環